



事業番号	10 04 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
			実施期間	S27～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	健康寿命					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化		4-5 地球環境への貢献			

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<b>【現 状】</b> ○特に重要な森林を申請により保安林に指定することにより、平成30年度末で約579,877ha、本件の全森林面積の約55%を占めている。 ○森林の開発行為に対して、適正な調査、指導、監督等を行い、平成30年度の林地開発許可に係る行為は10件であった。
	<b>【目指す姿】</b> ○森林法第25条で掲げる目的を達成するため、特に重要な森林を農林水産大臣又は県知事が保安林に指定し、適正に管理、保全することで公益的機能の発揮を目指す。 ○森林法第10条の2の規定により、1ヘクタールを超える森林の開発計画に対し、適正な調査及び指導により森林の代替機能が維持され、安全が確保されているか確認するとともに、無秩序な開発の防止を目指す。
	<b>【実施内容】</b> ○保安林指定・解除調査、保安林の指定施業要件の変更等 ○森林の無秩序な開発を防止するための調査、指導、監督等

指標及びその達成状況						事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	0	0
1	保安林の適正管理(指定施業要件変更箇所の面積)	3,016ha	6,232ha ↗	3,599ha ↘	3,195		達成	現計予算	24,511	31,001
2	(参考指標)保安林の適正管理(指定)	718ha	222ha ↘	297ha ↗	—		—	合計(A)	24,511	31,001
3	(参考指標)保安林の適正管理(解除)	3.2ha	0.9ha ↘	4.5ha ↗	—		—	うち一般財源	4,525	4,692
4	(参考指標)林地開発行為の許可面積	59ha	67ha ↗	8ha ↘	—		—	決算額(B)	22,354	27,043
								職員数(人)	2	2.5

成果指標設定理由	①適正な保安林の管理を進めるため、旧基準で制定された施業要件を変更する必要がある面積を指標として設定。 目標値：過去5ヵ年の実績値の平均から目標面積を算出
達成状況の分析	①事務担当者研修会の実施や、会議での連絡調整を図る等の取組により、指定施業要件の変更は目標としている面積を達成することができた。

主な取組	○保安林の指定・解除・施業要件の変更調査 ・保安林の指定・解除・指定施業要件変更に関し、その必要が認められる森林について、調査の実施及び調書の作成、その他必要な書類の作成 等	 保安林の標識の設置
	○保安林管理業務 ・保安林の標識の設置 等	
	○林地開発制度等実施事業 ・林地開発許可調査、審査、指導 等	 林地開発許可調査

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	保安林の適正な管理に資するため、旧基準で制定された保安林の施業要件を緩和する変更事務を進めることが重要であるが、令和元年度末時点の進捗は面積比約34%にとどまっている(48,941ha/145,156ha)。	現地からの要請の把握に努め、間伐計画等の施業計画のある保安林や大面積の水源地林について優先的に指定施業要件の変更を進める。

事業番号	10 04 02	細事業一覧（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	保安林整備受託事業	18,634 千円	22,675 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	保安林指定・解除調査	直接	保安林を297ha指定、4.5ha解除
2	保安林適正管理調査	直接	保安林管理図の作成、新規指定された保安林情報の電子化（91件）
3	保安林損失補償金		67件の保安林について、森林所有者等60名に対し392,778円の損失を補償
4	特定保安林選定調査事業	委託	令和元年東日本台風により事業の執行ができなかった
5	保安林整備推進事業	直接	保安林の指定施業要件を3,415ha変更

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	保安林整備管理事業	3,545 千円	4,346 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	保安林指定・解除調査	直接	保安林を0.4ha指定
2	保安林管理業務	直接	新規指定保安林52箇所（箇所）に標識77本を設置し、それに伴い台帳を52冊調整
3	保安林損失補償金		26件の保安林について、森林所有者等23名に対し703,997円の損失を補償

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	林地開発許可制度	175 千円	22 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	林地開発許可制度等実施事業	直接	林地開発許可状況調査371ha